

**官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム**  
**「サウンディング」**  
**案件登録様式**

■ 記入票

項目	記入欄
<b>1. サウンディング情報</b>	
①団体名	鳥取県境港市
②事業名	水木しげる記念館再整備における民間活力導入について
③本事業の現在の検討ステージ	<p>以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。</p> <p>①.事業発案                  ②.事業化検討                  ③.事業者選定                  ④.その他 ( )</p> <p>「水木しげる記念館」は、平成 15 年 3 月に開館から 17 年が経過し、建物や設備の老朽化により改修等が必要となっている。そのため令和元年 8 月に「水木しげる記念館あり方検討委員会」を設置し、記念館の整備手法、役割や機能等について検討いただき、令和 2 年 2 月に『建て替えは絶対必要である』との提言を受けたところである。</p>
④サウンディングの目的	<p><b>「水木しげる記念館」の課題</b></p> <p>○平成 15 年 3 月に開館した「水木しげる記念館」は、年間 24 万人（令和元年度実績）が訪れる水木しげるロードのランドマークとして、国内外を問わず多くの観光客の方に親しまれてきた。しかしながら、元々 100 年の歴史を誇る料亭を改装して作られ、来観者の安心・安全、利便性の向上のためにも、建物・設備共に老朽化に伴う大規模改修や設備更新が求められている。</p> <p>○貴重な資料を数多く所蔵しているが、慢性的な倉庫不足が続いており、展示スペースや打ち合わせスペース、着ぐるみの更衣室（男女別）なども十分でない状況で、業務効率化の妨げにもつながっている。</p> <p>○近年の外国人観光客の増加に伴い、館内表示や音声ガイドの多言語対応やキャッシュレス決済環境といった訪日外国人の受入環境の更なる整備が必要である。</p> <p><b>「水木しげる記念館」の役割</b></p> <p>○「水木しげる記念館」は、“地域のシンボルミュージアム”、“観光・歴史・文化の拠点”“遊びと学びの施設”の役割を兼ね備えたものである。</p> <p>◎「水木しげる記念館」の抱える課題の解決及び役割を果たすた</p>

	めには再整備が必要不可欠だと認識しているが、民間活力導入の可能性について検討したい。
⑤民間事業者に対する質問事項	○官民連携手法としてどのような手法が想定され得るか、また、どの手法が適しているかについて提案いただきたい。また、設計・施工・運営を一体的に実施した場合と個別に実施した場合の事業期間や全体事業費についてどのような違いが出そうか意見をいただきたい。 ○改修方法や休館期間短縮の工夫等についてもお聞きしたい。
④対話を希望する業種 ※該当する番号に○（複数可） 注）希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません	1.設計 2.建設 3.不動産 4.金融機関 5.維持管理 6.コンサル 7.運営（美術館・博物館） 8.その他（ ）
<b>2. 事業概要</b>	
<b>(1) 基本情報</b>	
①事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	1.新設 2.建替え 3.改修 4.維持管理・運営 5.その他（ ）
②想定する事業の手法 ※該当する番号に○（複数可）	1.サービス購入型 2.収益型 3.混合型 4.公的不動産の利活用 5.包括的民間委託 6.指定管理者制度 7.コンセッション 8.その他（ ）
③事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	「水木しげる記念館」の再整備における民間活力導入を検討する。
④現状及び課題	<b>建物・設備の老朽化</b> ○建物の老朽化が進んでいるが、改修工事を行っておらず、庇部分で雨漏りなどの劣化が見られる。また、空調能力の低下、給排水のつまり、照明器具等の老朽化、バリアフリー化など様々な問題を抱えている。 ○玄関は、入館者の入口兼出口になっているため、繁忙期には入場待ちの行列で混雑し、空調が効かない状態になる。また夏場や雨天時の待機場所がない。 <b>コロナ禍での入館者数の激減</b> ○4月8日から5月31日まで臨時休館していたこともあり、入館者数は対前年同期比（4～9月）18.8%と大幅に減少している。 ○米子鬼太郎空港を発着する国際定期便の運休や境港に寄港するクルーズ客船のキャンセル等により、外国人入館者数も対前年同期比2.7%と激減となっている。 <b>事業スケジュール</b> ○市税収入など一般財源総額の大幅な増収が見込めない状況にあ

	り、本格化している（仮称）境港市民交流センター建設など大型投資事業とのスケジュール調整が必要である。
⑤前提条件 ※事業化にあたって事業者 に考慮してほしい事項等を簡 潔にご記入ください	○「水木しげる記念館」にもミュージアムショップがあるが、飲食やお土産は、水木しげるロード内のショップを利用させていただく。 ○観光客はもとより、地域住民等が集う場所にもしたい。 ○現地建て替えの場合は仮営業、移転新築の場合は跡地利用も含めて検討する。
⑥事業スケジュール（予定）	<b>事業スケジュール</b> 令和3年度 基本構想 令和4年度 基本計画 令和5年度 実施設計 令和6年度 工事 ○今後迎える節目の年に再整備の方針を打ち出したい。 令和3年度 水木しげる生誕100周年 令和4年度 水木しげる記念館開館20周年 水木しげるロード30周年

## （2）対象地

①所在地（交通情報含む）	鳥取県境港市本町5番地 （米子自動車道米子ICから車で約40分、JR 境線境港駅から徒歩10分）
②敷地面積	1,643㎡
③土地利用上の制約	商業地域、建蔽率80%・容積率400%
④所有者	境港市
⑤周辺施設等	公共交通 JR 境港駅、米子鬼太郎空港、境港（さかいこう） 観光施設 海とくらしの史料館、SANKO 夢みなとタワー
⑥対象地周辺の環境	水木しげるロード（本町商店街、松ヶ枝町商店街、大正町商店街）
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	○「水木しげる記念館」に専用駐車場はなく、周辺の市営駐車場（駅前105台、大正町58台、日ノ出87台）等を利用。

## （3）対象施設

（3）-1. 建物	既存	整備後（予定）
①施設名称	水木しげる記念館	水木しげる記念館
②施設の延床面積	1,141㎡	未定
③建物の構成（構造、階数）	鉄骨造一部木造・地下1階地上2階	未定
④主な施設の内容、導入機能	展示室、企画展示室、ミュージアムショップ、事務室	左記に加えて、学習スペース・会議室、収蔵庫

⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)	直営	未定
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	展示物や運営方針等に関しては、水木プロダクションの許諾が必要。	
(3) -2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力 等		
③運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		

■参加予定形式

相談自治体の参加予定形式	1 現地会場で参加する 2 Web会議で参加する
--------------	-----------------------------

※今後の状況の変化に応じて、相談自治体の参加予定形式については変更となる場合があります。

■ 添付資料等

水木しげる記念館公式ホームページ <http://mizuki.sakaiminato.net/>

- 水木しげる記念館パンフレット
- 現況の写真、水木しげる記念館入館者数、水木しげるロード入込客数